

ゆかりの民謡に酔いしれる

NHKラジオ「民謡をたずねて」公開収録

NHKラジオ「民謡をたずねて」の公開収録が10月25日、八日市場ドームで行われ、会場を訪れた多くの観客が出演者の歌声に酔いしれました。

公開収録は、市制施行10周年記念事業として、NHK千葉放送局と本市の共催で実施。小沢千月さんや千葉県出身の堀ひろみさんら6人の民謡歌手が、本市で新年などのめでたい時に歌われていた民謡「祝い唄 大根種^{だいこんね}」や「白浜音頭」など、千葉県にゆかりのある民謡を中心に披露し、観覧席の約600人の聴衆は、張りのある歌声に耳を傾けていました。

また、収録前には、平和小学校の児童39人が、日ごろ学校で習っている民謡を特別に発表し、会場から大きな拍手が送られました。

なお、この収録の様子は、①1月9日(土) ②16日(土) ③23日(土)の各回12時30分～12時55分、ラジオ第一とFM、国際放送で放送予定です。



◀地元の民謡「祝い唄 大根種」を披露した小沢千月さん



▶平和小の児童が特別参加して開演前に民謡を発表

火点をめがけて放水を行う団員



火点に向かい放水！

市消防団実戦操法訓練

匝瑳市消防団実戦操法訓練が11月1日、市役所北側駐車場で、集まった消防団全41部隊が、日ごろ磨いた操法技術の成果を披露しました。

団員たちは、1分1秒を争う実際の火事現場さながらに訓練に参加。銀色の防火衣をまといホースを担いだ団員は、障害物が設置されたコースを全速力で駆け抜けると、火元を想定した的(火点)に向かい放水を行いました。

「無欲の戦い」で優勝つかむ

ユニカール東日本大会優勝の野栄Bチーム

「第18回東日本ユニカール大会」が11月1日、成田市で開催され、本市から出場の「野栄B」チーム(林敏雄さん、石田一雄さん、林ふぢ子さんの3人)が優勝しました。

1都8県から全99チームが参加した本大会。同チームは、決勝トーナメント初戦で、全国大会での入賞実績もある青森県チームに快勝。その後、3戦を順当に勝ち進み、印西市チームとの決勝を制しました。

12日に市役所を訪れた同チームの3人は、「無欲でつかんだ勝利。3人が一つの輪になった」と太田市長に喜びの報告をしました。

野栄Bチームの優勝を報告した太田市長



選抜された投手の及川さん(右)と捕手の高木さん



年末年始に台湾で行われる中学生硬式野球「第10回阿里山杯国際青少年野球大会」の東関東地区代表チームに、匝瑳リトルシニアの及川雅貴さん(八日市場第二中2年)と高木颯一郎さん(旭第二中2年)が選出されました。

130kmを超える直球で強気のピッチングをする投手の及川さんと、冷静な判断と強肩を活かしたリードが得意な捕手の高木さん。普段からバッテリーを組む2人がそろって代表メンバーに選出され、試合での活躍が期待されます。

及川さんは「試合に出て投手として点を取らせたいよう貢献したい」、高木さんは「ヒットを打って点を取りたい」と健闘を誓いました。

匝瑳シニアからバッテリー選出 中学硬式野球 台湾遠征代表



地元産品を買い求める来場者(右)と初参加のチャダンス

盛況をみせた農業の祭典

そうさ農業まつり

今年で第10回を数えたそうさ農業まつりが11月8日、市役所南側駐車場をメイン会場として開催され、多くの人が訪れました。

会場には、40を超えるテントが立ち並び、新鮮な野菜や色鮮やかな花植木、手づくり加工品などの販売、無料配布を実施。雨が降り続くあいにくの空模様でしたが、地元産品を買い求める人で、長い列ができていました。

また、特設ステージでは、丸太切り競争を皮切りに、のさか太鼓の演奏やピアダンス、チャダンスを披露。植木オークションや、イベントを締めくくらくじ付き紅白もち投げでは、天候に負けないにぎわいを見せました。

鍛錬した技 競い合う

全日本武道空手道交流大会

第24回全日本武道空手道交流大会が11月15日、八日市場ドームで開かれ、選手たちが日ごろの鍛錬で磨いた技を競い合いました。

この大会は、本市を拠点とする空手道場「拳眞塾」主催によるもので、門下生や交流のある道場など、県内外からおおよそ170人がエントリー。幼児から一般まで組手と型の19部門で、息詰まる熱戦が繰り広げられました。選手らが激しい突きや蹴りの攻防を見せると、指導者や父兄から大きな声援が飛び交っていました。



熱戦を繰り広げる選手

各金融機関支店長が集まって行われた協定締結式



市と市内に店舗を置く6金融機関（㈱千葉銀行、㈱京葉銀行、㈱千葉興業銀行、銚子信用金庫、銚子商工信用組合、ちばみどり農業協同組合）は、「匝瑳市の地域活性化に関する協定」を締結しました。この協定は、市と金融機関双方の資源を有効活用して協働による活動を推進することで、本市のさらなる発展を目指すもの。連携事項として、商工業や観光、福祉、防災などの分野10事項が定められています。

11月19日に協定締結式が市役所で行われ、千葉銀行・福井敬八日市場支店長が「これまで以上に、双方の資源、ノウハウを活用して活性化に取り組んでいきたい」とあいさつしました。

市の発展に向け包括連携 市内金融機関と協定を締結

「発想の転換」取り組み語る

簡易型白杖の開発者 吉田さん

簡易型白杖を開発した栄地区川辺の吉田勇さんが、障がい者への支援を行う団体や機関の関係者らが集まる前で講演を行いました。

自宅で鍼灸院を営む吉田さんは、先天性の難病で30歳を過ぎたころ失明。以前に友人から、視覚障がい者に不可欠な白杖が外出先で破損したという話を聞き、「いざという時」に使える杖の開発を決意して、50本以上の試作を経て完成。粗末な類似品が出回らないよう特許も出願しました。

開発した製品はポリエチレン製で、ポケットティッシュサイズに折りたたんだ状態から、ストローで空気を吹き込むと最長約140cm、直径約5cmの杖になります。

吉田さんは、「危機の回避という本来目的に、必要最低限の機能をと発想の転換を図った」と述べ、「常識を覆す非常識が大事です」と話しました。



白杖の説明をする吉田さん（11月5日・市民ふれあいセンター）